



## 外国出張報告書

平成 26 年 9 月 3 日

1. 出張国名 中国
2. 出張月 平成 26 年 5 月
3. 出張目的 循環型生産への取り組み状況に対する調査：C

#### 4. 成果の概要

牛糞の肥効は緩効的である。そのため、初期生育促進に速効性肥料の利用が不可欠であった。これまで、硫酸アンモニウムを利用していたが、本研究の目的を遂行するために有機肥料に切替えることが求められていることから、牛のスラグ（糞と尿の混合物）の利用を検討するために、生育初期にカボチャの株元にスラグを供給する処理を、従来の硫酸アンモニウム溶液を供給する処理と比較する実験を行った。

また、これまで疎植栽培で肥料と水の利用効率が高まることが明らかになったことから、地上部と地下部の生育バランスを解析するための実験を行った。